

【新規格付け】 福祉医療機構第16回福祉医療機構債券： AA
第17回福祉医療機構債券： AA

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付けを公表しました。

【格付け理由】

厚生労働省所管の独立行政法人。社会福祉施設、医療施設を対象に国の福祉医療政策に沿った融資を実施している。2006年度末の福祉貸付の残高は1兆3923億円、医療貸付の残高は2兆287億円。また、基金の運用益を利用した社会福祉を振興するための事業への支援や、社会福祉施設等の職員に対する退職手当共済事業、都道府県・政令指定都市が実施する心身障害者扶養共済制度に対する保険事業、年金や労災年金を担保にした貸付事業などを行っている。2006年度に年金資金運用基金が行っていた住宅ローンを承継して、債権の管理・回収業務を開始した。資産と自己資本が大きく膨らんだが、機構の収支・財務に与える影響は中立的である。

2007年12月24日に閣議決定した独立行政法人整理合理化計画を受けて、機構は第2期中期目標期間中に福祉医療貸付事業について新規融資額を20%程度縮減することになった。機構の福祉医療貸付の政策的重要性は引き続き高いと認識しているものの、医療施設や社会福祉施設向けの融資の民間等への開放が徐々に進むなかで、機構の果たす役割や重要性がどのように変化していくのか、引き続き慎重に見守っていく。

【格付け対象】

発行者：福祉医療機構

名称	第16回、第17回福祉医療機構債券
発行額	第16回=300億円、第17回=100億円
発行日	ともに2008年6月19日
償還日	第16回=2011年6月20日、第17回=2018年6月20日
表面利率	第16回=1.28%、第17回=1.99%
格付け	AA（新規）
受託会社	みずほコーポレート銀行
担保	一般担保
備考	会社法の規定に基づく社債管理者ではなく、 独立行政法人福祉医療機構法に基づく受託会社が置かれる

☆発行体格付け： AA [格付けの方向性：安定的]

発行体格付けとは、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見で、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務(債券やローンなど)の格付けは、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付けを下回る、または上回ることがある。